

環境市民部

部の役割

環境分野としては、第3次環境基本計画において「目指す環境像」に掲げる「地域の豊かな資源を活かし 未来へつなぐ持続可能な共生都市 いしかり」の実現に向けて、「ゼロカーボンシティの実現」「安心・安全な環境」「豊かな自然と人との共生」「循環型社会の構築」の4つを軸に、様々な主体との連携・協働のもと、まちの環境保全に向けた施策を総合的かつ計画的に推進します。

市民生活分野としては、市民に身近な行政サービスである窓口業務の充実を図るとともに、「市民一人ひとりがいきいきと輝き、安心して暮らせるまち」を目指し、人権尊重・男女共同参画・多様な性のあり方への理解促進、市民参加・協働、火葬場・墓地管理、交通安全・防犯、消費者被害防止など、市民と密接に関わる施策を総合的に推進します。

環境市民部

環境課

自然保護課

石狩浜海浜植物保護センター

ごみ・リサイクル課

広聴・市民生活課

石狩市消費生活センター

市民課

基本方針

- 地球温暖化対策をさらに推進する(環境課)
- 安心・安全な生活環境づくりを推進する(環境課)
- 生物多様性の保全及び持続可能な利用を図る(自然保護課)
- 石狩浜の貴重な海浜生態系の保護・保全を図る(海浜植物保護センター)
- ごみの減量化と適正処理の実施を図る(ごみ・リサイクル課)
- 市民との協働により安全で安心な暮らしを守る(広聴・市民生活課)
- 市民の消費生活の安全確保と消費生活センターの運営(消費生活センター)
- 行政活動への市民協働・市民参加を推進する(広聴・市民生活課)
- 住民記録、戸籍、国民年金業務の安定的な市民サービスを提供する(市民課)

重点事業

- ① 地域脱炭素社会の実現に向けた取組の加速(環境課)
- ② 良好な大気環境、水環境、健全な土壌環境の保全及び公害防止対策の実施(環境課)
- ③ 人とヒグマとのあつれきの低減(環境課)
- ④ 生物多様性地域戦略及びアクションプランに基づく施策の実施(自然保護課)
- ⑤ 石狩浜海浜植物保護センターの運営(石狩浜海浜植物保護センター)
- ⑥ 4R の推進・資源循環型社会の構築(ごみ・リサイクル課)
- ⑦ 市民協働による安全安心な社会の構築(広聴・市民生活課)
- ⑧ 男女共同参画社会の推進(広聴・市民生活課)
- ⑨ 女性活躍推進事業の実施(広聴・市民生活課)
- ⑩ 消費生活センターを中心とした消費者保護行政の推進(消費生活センター)
- ⑪ 市民参加・市民協働の推進(広聴・市民生活課)
- ⑫ 戸籍の振り仮名記載事業の実施(市民課)

各重点事業の詳細

① 公共施設の脱炭素化に向けた取組の加速(環境課)

地球温暖化対策推進計画(事務事業編)を改定するとともに、市内公共施設における最大限の再生可能エネルギー導入及びマイクログリッド構築を進め、脱炭素化を目指す。

② 地域脱炭素社会の実現に向けた意識啓発・行動変容(環境課)

市民・事業者・市が一丸となって脱炭素行動(デコ活)に取り組む機運を醸成するため、市内イベントのほか、小中学校での出前授業や出前講座などの機会を活用して、環境意識の啓蒙・情報発信を図る。

③ 生活環境の保全(環境課)

大気汚染防止法、水質汚濁防止法、土壌汚染防止法に基づき、生活環境の保全のための監視・モニタリングを実施する。

④ 人とヒグマとのあつれきの低減(環境課)

ヒグマによる人身被害を防止するため、人里への出没抑制及びヒグマ捕獲従事者の育成を図る春期管理捕獲を実施し、人とヒグマとのあつれきの低減に努める。

⑤ 「いしかり生き物かけはし戦略」に基づく取組の推進(自然保護課)

本市が有する豊かな生物多様性を保全し、後世に継承するための指針として、生物多様性基本法に定める地域戦略に基づき、それに基づいた各種取組を推進する。

⑥ 「アカモズアクションプラン」に基づく取組の推進(自然保護課)

近年、急速に個体数を減らしながら、市域内で一定数営巣していることが判明している希少種「アカモズ」の繁殖適地の環境を保全するため、行動計画に基づき、取組を推進する。

⑦ 海浜植物等保護地区の管理・保全(石狩浜海浜植物保護センター)

バギー車等による侵入防止のため、監視員による監視、柵・ロープの維持保全に努めるほか、保護地区の普及啓発によって、「自然ふれあい地区」の適切な利活用の促進を図る。

⑧ 4R の推進・資源循環型社会の構築(ごみ・リサイクル課)

4R を推進し、環境に優しい循環型社会を実現しているまちを目指し、ごみの減量化に取り組むとともに、札幌市との可燃ごみ広域処理に向けた協議及び処理体制の整備、構築を行う。

項目	昨年度			本年度
	目標	実績	達成率	目標
家庭系ごみ 原単位 (資源ごみ及び集団 資源回収を除く)	462g/人・日	461g/人・日	100%	456g/人・日
事業系ごみ 排出量	4,376t/年	5,594t/年	78.2%	4,269t/年

⑨ 生活安全・交通安全対策の充実(広聴・市民生活課)

市民が安心して暮らせるよう、交通安全の啓蒙・啓発に努めるとともに、子ども・高齢者等を対象に交通安全教室を実施する。

【子ども・高齢者の人身事故件数】

昨年度			本年度
目標	実績	達成率	目標
R5年度実績 (42件)から減	42件	100.0%	R6年度実績 (42件)から減

⑩ 男女共同参画社会の推進(広聴・市民生活課)

第4次石狩市男女共同参画計画に適合した各種施策事業を展開するとともに、女性活躍、ワークライフバランス、多様な性のあり方など、社会情勢の変遷を踏まえた「第5次石狩市男女共同参画計画」を策定する。

【「男女共同参画社会」という用語の周知度】

昨年度			本年度
目標	実績	達成率	目標
R5年度実績 (62.5%)より増	58.6%	93.8%	100%

【「ワークライフバランス」という用語の周知度】

昨年度			本年度
目標	実績	達成率	目標
R5年度実績 (56.0%)より増	58.6%	104.6%	100%

【DVにあたる行為を認識している市民の割合】

昨年度			本年度
目標	実績	達成率	目標
R5年度実績 (73.2%)より増	69.3%	94.7%	100%

⑪ いしかり女性のつながりサポート事業の実施(広聴・市民生活課)

生理の貧困を含む、課題や困難を抱える女性への支援を進めるため、女性相談や女性相談サロンの実施、生理用品の配布及び相談員育成のためのカウンセリング研修等を開催する。

⑫ 消費者行政の推進(消費生活センター)

消費者問題の複雑化・多様化を背景に高齢者などを狙った悪質商法や特殊詐欺等の被害防止と、市民の消費生活の安定・向上を図るため、消費者からの相談対応や被害防止のための情報発信を行う。

【消費生活相談件数】

昨年度			本年度
目標	実績	達成率	目標
R5年度実績 (335件)から減	335件	100.0%	R6年度実績 (335件)から減

⑬ 市民参加・市民協働の推進(広聴・市民生活課)

協働の推進は、息の長い取組が必要であり、「市民・職員双方の協働意識啓発」、「協働事業の具体化促進及びレベルアップ」などのほか、「協働の担い手となる市民活動の推進」も継続的に取り組む。

⑭ 戸籍の振り仮名の記載(市民課)

本市に本籍地を置いている方に通知書を送付し、仮の振り仮名に誤りのある方から正しい振り仮名の届出をいただき、戸籍に氏名の振り仮名を記載する。